

Electronics Solutions Company

KANADEN

証券コード: 8081



株主通信

第174期 中間

(2023年4月1日~2023年9月30日)

トップメッセージ



代表取締役社長 **本橋 伸幸**

技術と創意で一步先の未来へ導く 「エレクトロニクスソリューションズ・ カンパニー」を目指す

株主の皆様には日ごろより格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第174期(中間)事業のご報告をさせていただきます。

当中間期における当社グループを取り巻く事業環境は、経済活動の正常化や雇用・所得環境が改善する中、堅調な企業収益等を背景にデジタル化・脱炭素化をはじめとした設備投資が回復基調を維持し、内需を中心に堅調に推移しております。

一方、ロシアのウクライナ侵攻は引き続き予断を許さず、中国の過剰債務問題の顕在化や欧米の金融引き締め等、海外経済の減速が懸念され、依然として先行き不透明な状況となっております。

このような状況下、当社グループは、5か年中期経営計画『Electronics Solutions・Company 2025(ES・C2025)』の3年目として、技術力・企画力を高め、グループ内外との連携強化を図り、オリジナルソリューションの提供を通し、高付加価値ビジネスを追求してまいります。

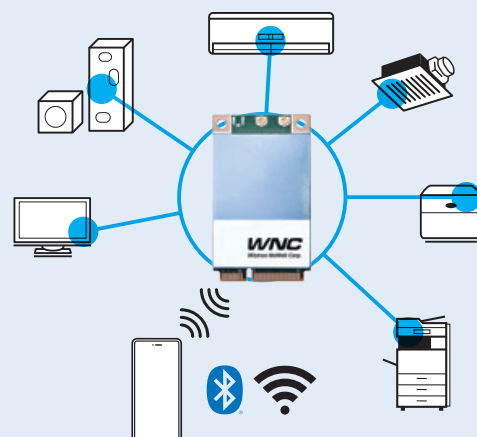
また、SDGsへの取り組みを通じて社会課題の解決に貢献し、持続的な成長を実現する「エレクトロニクスソリューションズ・カンパニー」となることを目指し取り組んでおります。

TOPICS ~トピックス~

1 無線モジュールの開発ソリューションが伸長しています

当社では、お客様の要望に応じ、IoT製品に無線通信機能を搭載するために必要な無線モジュールの開発・販売をワンストップで提供しております。無線モジュールとは、無線通信に使用するためのICチップや周辺回路を基盤に搭載し、通信機能を制御するコントローラーとソフトウェアがセットになった電子部品です。

当社は、高い技術力を有した複数のモジュールメーカーやICベンダーといったパートナー企業を有しております。お客様に代わり当社が窓口となり、直接交渉・対応を一本化するため、迅速かつ正確にニーズに合ったソリューションを提供しております。また、問題が発生した際には、当社が直接パートナー企業と技術検証を行うため、スピーディな復旧対応が高評価をいただいております。



これらの取り組みにより、製造業の設備投資需要が回復基調にあることと部材不足の改善もあり、FAシステム事業が順調に推移しました。情通・デバイス事業では、情報通信分野の電子医療装置案件が増加し、半導体・デバイス分野も堅調を維持したことから、売上・利益に貢献しました。

その結果、当中間期における売上高につきましては、53,647百万円(前年同期比17.8%増)となりました。経常利益につきましては、為替の影響もあり2,202百万円(前年同期比537百万円増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、1,476百万円(前年同期比400百万円増)となりました。

中期経営計画「ES・C2025」の基本戦略「深化・進化による競争力強化」の取り組みとして、セグメントを横断した部門間連携による提案強化を図っております。

お客様に対し、当社グループおよびパートナー企業を含めた総合力を発揮するため、お客様のニーズに総合力で対応・提案をしつつ、長年取引いただいているお客様に対しても、主力の取引製品のみならず、能動的に潜在的なニーズを発掘することで、お客様にとって高付加価値なソリューションを提案し、さらなる事業拡大を図ってまいります。

中期経営計画の基本戦略「多様な人材が能力を十分に発揮できる風土・仕組みづくり」の取り組み状況としては、「自ら考え、行動する自律した個人」を人事ポリシーと定めており、ポリシーに沿った新たな新人事制度策定に取り組み、2024

年4月の人事制度改定を予定しております。主な改定点としては、①役割等級制度の進化、②評価制度の刷新、③研修・教育体系の再構築の3点です。新人事制度は、多様な個人の価値観に合わせて自ら選択できる柔軟な制度とすることを最も重要としており、社員の自律的なキャリア形成を支援することで、当社の競争力の源泉である新たな価値を創造する"人材"を積極的に育成し、競争力の強化に努めてまいります。

また、株主数については、2023年9月末時点で過去最高の21,927名となりました。当社経営について一定のご評価をいただいた結果と認識しております。改めまして御礼申し上げます。今後とも持続的な成長を実現することで皆様のご期待に報いることができるよう、一層邁進してまいります。

なお、当社Webサイトにおいて「カナデンレポート2023」を公開しております。当社グループの価値創造や中期的な成長戦略、ESGの取り組みなど財務・非財務情報についてご覧になれます。ステークホルダーの皆様には是非ともご覧いただき、当社グループの取り組みについて理解を深めていただければ幸いです。

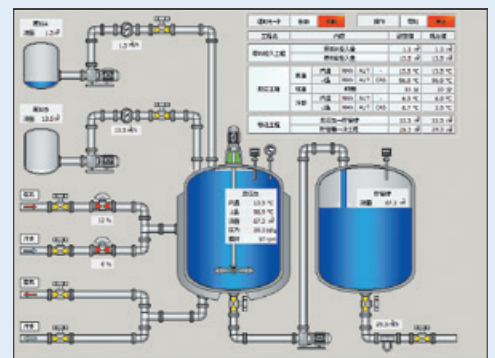
今後とも変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

2 SCADAソリューション「JoyWatcherSuite」のご紹介

当社では、生産設備の監視を簡単かつ低コストで構築できる、国内トップシェアの東京ガス社製SCADA^(*)である工程監視構築ツール「JoyWatcherSuite」を長年取り扱っております。

本製品は、工場などの生産設備の監視制御だけでなく、電力・水道・ユーティリティなどのエネルギー監視、上下水道・排出処理といったのプラント監視を見える化し、効率的な操業と生産性向上に貢献しております。

当社では、お客様の生産現場をDX化したいという課題に対して、蓄積されたノウハウと技術力を掛け合わせた最適なソリューションを提供することにより、お客様の課題、ひいては社会課題の解決に寄与してまいります。



*SCADA(スキャダ)とは、Supervisory Control And Data Acquisitionの略。データ取得・保存および監視制御を行うことを指します。

決算ダイジェスト

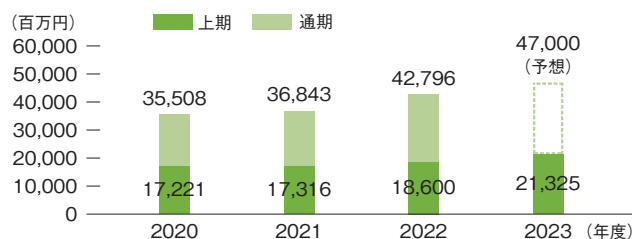
売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
53,647 百万円	1,846 百万円	2,202 百万円	1,476 百万円
前年同期比 17.8% ↗	前年同期比 39.4% ↗	前年同期比 32.3% ↗	前年同期比 37.2% ↗

セグメント別の実績と売上高の推移



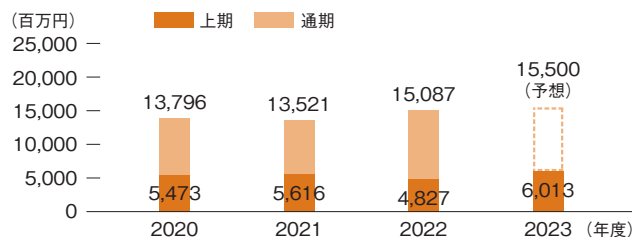
FAシステム

売上高 21,325百万円 前年同期比14.7% ↗
 経常利益 1,154百万円 前年同期比増減額265百万円 ↗



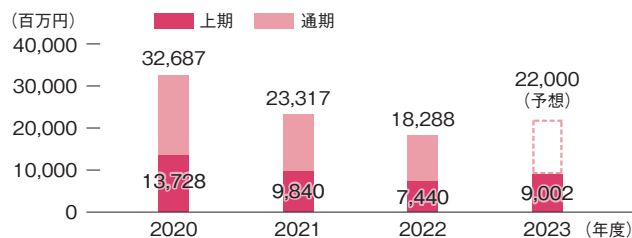
ビル設備

売上高 6,013百万円 前年同期比24.6% ↗
 経常利益 ▲41百万円 前年同期比増減額142百万円 ↗



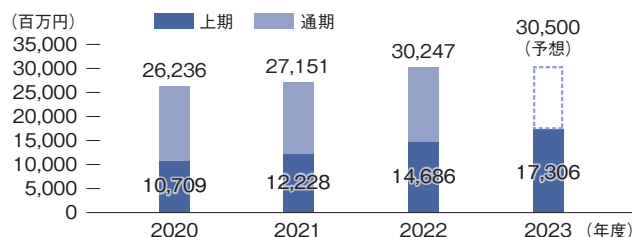
インフラ

売上高 9,002百万円 前年同期比21.0% ↗
 経常利益 ▲180百万円 前年同期比増減額▲7百万円 ↘



情通・デバイス

売上高 17,306百万円 前年同期比17.8% ↗
 経常利益 977百万円 前年同期比増減額145百万円 ↗



連結財務データ および主な経営指標

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2023年3月期 (173期) 第2四半期	2024年3月期 (174期) 第2四半期
--	--------------	--------------	--------------	--------------	-----------------------------	-----------------------------

主な経営成績(単位:百万円)

売上高	126,519	108,229	100,834	106,419	45,554	53,647
営業利益	3,688	2,672	2,846	3,967	1,324	1,846
経常利益	3,785	2,819	3,055	4,244	1,665	2,202
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	3,416	2,319	1,922	2,896	1,076	1,476
総資産	81,011	77,299	78,548	83,294	74,942	76,712
純資産	44,710	44,517	45,571	44,379	46,719	45,794
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,827	△19	3,607	△348	△340	2,651
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,029	778	△511	102	△427	333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,220	△3,055	△1,047	△4,379	△269	△514

1株当たりデータ(単位:円)

純資産	1,568.54	1,659.45	1,710.93	1,893.95	1,751.90	1,952.48
四半期(当期)純利益	119.88	82.85	71.80	110.67	40.39	63.00
配当金	42	29	26	39	17	24

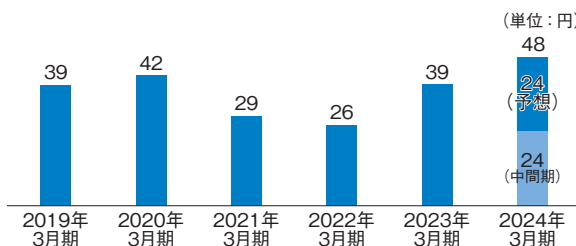
主な指標

自己資本比率(%)	55.2	57.6	58.0	53.3	62.3	59.7
ROA(総資産経常利益率)(%)	4.5	3.6	3.9	5.2	—	—
ROE(自己資本当期純利益率)(%)	7.8	5.2	4.3	6.4	—	—
PER(株価収益率)(倍)	10.4	14.6	13.8	10.5	—	—
配当性向(%)	35.0	35.0	36.2	35.2	—	—

配当に関する基本方針

当社は、堅実性と成長性を併せ持った「健全経営」を確実に推し進めていくため、将来の事業展開と企業体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと認識し、連結配当性向35%を基準指標に、安定した配当の維持継続に努めてまいります。

なお、当期の中間配当につきましては、普通配当を1株につき24円とさせていただきます、年間配当は前期比9円増配の48円の予想としております。



▶ 最新情報やさらに詳しい情報は当社のWebサイトの株主・投資家情報ページをご覧ください。
<https://www.kanaden.co.jp/ir/>



商号 株式会社カナデン

設立 1907年5月15日: 神奈川電気合資会社創立
1912年12月18日: 神奈川電気株式会社設立
1990年10月1日: 株式会社カナデンに商号変更

資本金 55億7,625万円

従業員数 824名(連結)

関係会社 10社(国内3社、海外7社)

株式の状況 (2023年9月30日時点)

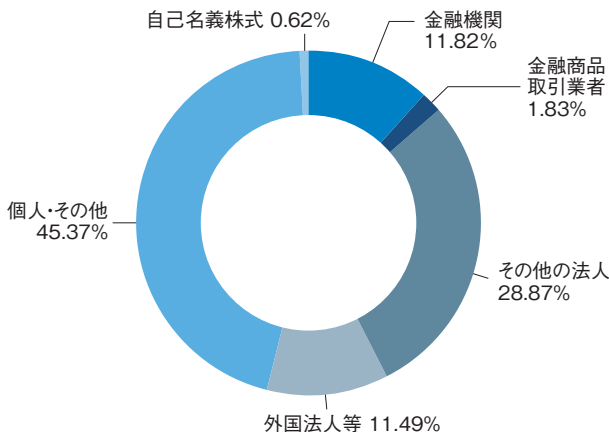
発行可能株式総数 90,000,000株

発行済株式総数 23,600,000株

単元株式数 100株

株主数 21,927名

所有者別株式分布



大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱電機株式会社	4,720	20.12
カナデン取引先持株会	2,965	12.64
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,318	5.62
カナデン従業員持株会	956	4.08
三菱倉庫株式会社	656	2.80
明治安田生命保険相互会社	600	2.56
BBH BOSTON FOR NOMURA JAPAN SMALLER CAPITALIZATION FUND 620065	487	2.08
東京海上日動火災保険株式会社	455	1.94
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	340	1.45
JP MORGAN CHASE BANK 385781	190	0.81

(千株未満切り捨て)

※持株比率は自己株式(145,524株)を控除して計算しております。

株主優待制度に関して

対象となる株主様 毎年3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上を保有されている株主様

株主優待の内容 以下の区分により、クオカードを年2回贈呈いたします。

保有株式数	実施基準日			
	3月31日		9月30日	
	継続保有期間			
	1年未満	1年以上	1年未満	1年以上
100株以上1,000株未満	500円分	1,000円分	500円分	1,000円分
1,000株以上	1,000円分	3,000円分	1,000円分	3,000円分

ご発送の時期 毎年6月上旬発送の招集通知、11月下旬発送の株主通信(中間)に同封し、発送を予定しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内1-4-5 TEL. ☎ 0120-232-711(通話料無料)
公告掲載方法	【郵送先】 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電子公告により行う。 (ただし、事故やその他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載して行う。)

株式会社 カナデン

〈問い合わせ先〉管理本部
〒104-6215 東京都中央区晴海1-8-12 トリトンスクエアZ棟
03-6747-8800 <https://www.kanaden.co.jp>

